

自己評価結果等の公表にかかる届出書

8 年 5 月 13 日

所在地 長崎県南島原市深江町戊3152

法人名 社会福祉法人 コスモス会

代表者 理事長 本田 利峰

1 事業所情報

事業所名	アステップ			
事業所番号	4250300136			
事業の種別	<input type="checkbox"/>	児童発達支援	指定年月日	年 月 日
	<input checked="" type="checkbox"/>	放課後等デイサービス	指定年月日	平成 30 年 4 月 1 日
所在地	長崎県島原市湊道2丁目7023			

2 公表状況

公表日	《児童発達支援》			年	月	日
	《放課後等デイサービス等》			令和 8 年	5 月	20 日
公表方法	《児童発達支援》					
	<input type="checkbox"/>	ホームページ掲載	(URL)		
	<input type="checkbox"/>	会報等に掲載し配布	(会報等の名称)		
	<input type="checkbox"/>	その他	(具体的な方法)		
	《放課後等デイサービス》					
	<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ掲載	(URL: https://sfhcosmos.wixsite.com/astep/jyoho)			
	<input type="checkbox"/>	会報等に掲載し配布	(会報等の名称)		
<input type="checkbox"/>	その他	(具体的な方法)			
公表内容	<p>各サービスの自己評価結果及び保護者結果を添付すること。 ※会報や事業所掲示の場合、会報の写し、掲示場所の写真などの公表方法が具体的にわかる資料を併せて添付してください。</p>					

担当者名	吉本 美香
連絡先電話番号	0957-61-1579

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	アステップ		
○保護者評価実施期間	令和8年 2月 1日	～	令和8年 3月 2日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17	(回答者数) 17
○従業者評価実施期間	令和8年 2月 1日	～	令和8年 3月 2日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 9日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用時一人ひとりの特性や気持ちを大切に、安心して過ごせる環境づくりを行っています。	<ul style="list-style-type: none"> 利用児の「出来た」「やってみたい」という気持ちを大切にしたり関わりを心がけています。 出来たことを認め、褒めることで成功体験を積み、自尊心と意欲の向上につなげています。 	<ul style="list-style-type: none"> 本人の思いや意向を丁寧に受け止め、年齢や発達段階に応じた支援へ確実に反映出来るよう、継続的な取り組みを行っています。
2	本人やご家族、相談支援事業所との情報共有を密に行い、ニーズを的確に把握したうえで、個別支援計画へ反映しております。また、日々の子どもの状況を保護者と共有し、学校や関係機関と緊密に連携しながら、課題解決に向けた支援を継続的に行っています。	<ul style="list-style-type: none"> アセスメントにおいて十分な聞き取りを行い、個々に応じた支援計画を作成しています。 日々の様子や変化を丁寧に伝え、保護者との共通理解を図っています。 	<ul style="list-style-type: none"> 本人や保護者の困り感に寄り添いながら、家庭や学校での様子も踏まえた支援を行い、自立に向けた支援の充実を図っています。
3	活動プログラムが固定化しないように工夫し、利用時の興味・関心や主体性を大切にしたり支援を行っています。	<ul style="list-style-type: none"> 利用児の興味や関心に沿った活動を取り入れ、主体性や自立を育む支援を行っています。 多様な活動経験を通して、豊かな学びや気づきにつなげています。 将来の自立を見据え、必要なスキルを習得できるような活動を取り入れております。 	<ul style="list-style-type: none"> 本人の興味や得意分野の把握を行い、将来を見据えた支援を行います。 ルールやマナー、日常生活動作等を学ぶ機会を設け、社会性の向上を図ります。 活動や学習を通して、集中力や継続力を育む支援を行っています。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1			
2			
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	アステップ
------	-------

公表日

利用児童数 17人

回収数 17枚

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	100%	0%	0%	0%	広い環境であると思います。	活動内容によって活動スペースを配慮しています。
	2	100%	0%	0%	0%	専門性のある職員で支援がなされています。	規定に定められた人数配置を行っています。
	3	100%	0%	0%	0%	全バリアフリーで手すりもあり、過ごしやすい環境だと思います。	毎月、設備点検を行っています。生活空間も視覚的配慮を行っています。
	4	100%	0%	0%	0%	来所した際、いつも清潔に保たれていると思います。	毎日清掃を行い、衛生面に配慮しています。
適切な 支援の 提供	5	100%	0%	0%	0%	障害特性に応じた声掛け、関わりに配慮をして頂いています。状況に応じた支援・対応を下さっています。	専門性のある職員で支援を行っています。
	6	100%	0%	0%	0%	支援プログラムと支援内容が合致しています。	支援プログラムに基づき、支援内容を考慮しています。
	7	100%	0%	0%	0%	アセスメントやモニタリングでしっかり聞き取りや検討をされた上で個別支援計画を作成されています。	個別面談や活動様子から個別支援計画を職員間で検討しながら作成しています。
	8	100%	0%	0%	0%	さまざまな視点から支援内容や援助等が分かりやすく具体的に記載されています。	自立に向け、本人に何か必要なのか多方面から考えて支援内容を考慮しています。
	9	100%	0%	0%	0%	計画に基づいて支援がなされています。	計画に沿って職員が統一した支援を行っています。
	10	100%	0%	0%	0%	日々、様々な活動を取り入れて実施されています。	季節に応じた活動や日々の様子を見ながら必要な活動プログラムを取り入れています。
	11	100%	0%	0%	0%	行事等で交流が行われています。	地域行事や屋外活動にて交流を図っています。
保護者 への 説明 等	12	100%	0%	0%	0%	契約する際に説明がなされています。	契約する際に必ず説明を行っています。
	13	100%	0%	0%	0%	丁寧な支援内容等の説明を受けています。	支援内容の説明を行っています。
	14	100%	0%	0%	0%	定期的なご案内を受けています。	面談時に助言、保護者会等に情報提供の機会を設けています。
	15	100%	0%	0%	0%	メール等を通して情報共有を実施されています。	保護者と密に連携を図っています。
	16	100%	0%	0%	0%	定期的な面談が行われ、子どもの様子や状況に変化がある場合には細かく情報共有されており、大変助かっています。	定期的な面談を行い、場合によっては助言等を行っています。
	17	100%	0%	0%	0%	本人の気持ちに寄り添って関わって頂いています。	子どもの様子や状況に合わせながら、対応策や支援方法を保護者へ伝えていきます。
	18	100%	0%	0%	0%	保護者会や行事に参加し、交流が生まれました。また、兄弟も参加する事が生まれました。	保護者や兄弟が参加出来る行事を開催しています。
19	100%	0%	0%	0%	24時間体制でメールが送ることが出来ます。利用時間外でも緊急な場合にはメールにて連絡のやり取りが出来、助かります。	緊急性がある場合には、メールにて連絡が取れるよう24時間メールできる体制を整えています。	

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	相談時には個別で話しやすい環境です。	個別対応で行っています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	100%	0%	0%	0%	カリキュラムや広報誌にて活動内容を把握することができます。	ホームページ・広報誌・SNS等で発信を行っています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	十分に注意されています。	個人情報の取扱いには十分に気を付けています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	100%	0%	0%	0%	面談時にマニュアルがあることを説明されています。	マニュアルを提示し職員間で確認しています。保護者には、面談時に説明を行っています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	100%	0%	0%	0%	訓練は年2回実施されています。広報誌やメールにて活動の様子が分かります。	避難訓練は年2回行っています。防災についての説明を定期的に行っています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	安全確保について十分に配慮されています。	毎月、安全計画のチェックを行い安全の確保に努めています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	怪我や様子の異変が感じられた場合には連絡があり、状況説明や対応・処置について連絡があります。	迅速に対応しています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	100%	0%	0%	0%	安心して通所出来ています。静かな場所を好み、個別対応が行われています。	静かな場所が好まれる場合は個別対応も行っています。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	100%	0%	0%	0%	毎回カリキュラムを楽しみに利用しています。人との距離感・コミュニケーションを学んでいます。	様々な体験を提供し、出来ることが増え自己肯定感が高まるよう支援しています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	100%	0%	0%	0%	特性に応じた配慮を沢山していただいています。	集団生活の中でルールを守ることや協調性を学び、就労や自立に向け、支援しています。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		アステップ		年 月 日		公表日	
		チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	机と椅子の確保、活動に応じたスペースを確保し、対応できております。	定員と職員が入るスペースの確保を行い、活動をすすめています。活動によって教室の仕切り・別室での個別対応を行っています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%	利用人数に合わせた職員配置を行っています。	急なシフト変更がある際は、早めに連絡し、人数調整を行っています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	全てバリアフリーとなっており、2階へ行く際はエレベーターがあります。	環境の配慮に努めています。必要な場合には視覚化を行い、物の置き場所等分かりやすいようにしています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	活動に応じて空間の確保を行い、安全に行っています。	衛生面に配慮し、毎日清掃を行っています。活動に合わせたスペースの確保を行っています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	必要に応じて、個別対応や休憩等が出来るよう幾つかの部屋を確保しています。	個別対応ができる部屋を確保しています。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	100%	0%	日々の業務については、その都度話し合って改善できるよう努めております。	職員全員で情報共有に努めています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	毎年、アンケート結果を職員間で共有し、改善できるように努めております。	保護者の意向を参考に業務改善に努めています。モニタリング面談等適宜情報共有を行っています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	その都度、職員間で業務改善に取り組んでいます。それでも改善できない場合には上司へ報告し検討しています。	職員全員が意見等の発言しやすい雰囲気づくりを心掛けています。必要なケース会議を行い、支援内容の工夫を行っています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0%	100%	外部評価は行っていません。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	月に1～2回程度職員間で研修や会議を行い、法人研修や部会にも参加しています。	研修を受講し、職員の資質向上に努めています。	
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	支援プログラムを作成し、ホームページにて公表されています。	支援プログラムを作成し、ホームページにて公表しています。保護者様には契約時や面談等にも再度説明しています。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	100%	0%	放課後等デイサービス計画を作成するにあたって十分な聞き取りを行っています。	十分な時間を設け、アセスメント面談を行い、課題や保護者ニーズを汲みとりながら放課後等デイサービス計画を作成しています。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%	0%	どういった支援方法が良いのか、職員間で検討し、共通理解をした上で放課後等デイサービス計画を作成しています。	こどもの最善の利益を考慮し、情報共有を行った上で放課後等デイサービス計画を作成しています。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	計画に沿って職員間で統一した支援を行っています。	職員間で統一した支援を行っています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%	法人で標準化されたツール（児童用）を基に評価し、確認しています。	法人で標準化されたツール（児童用）を基に評価し、確認しています。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	さまざまな視点から支援内容や援助等を考慮し、保護者へ伝わりやすいよう具体的に記載しています。	日常の様子を観察し、何が必要な支援なのか職員間で意見を出し合い、支援内容を決めています。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	目的や内容を話し合い、ガイドラインや個別支援に応じたものを検討しております。	職員間で検討し、立案しています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	毎月の会議で翌月の活動内容について話し合い、状況に応じた活動が提供できるようにしております。	毎月活動内容の会議を開き、どういことを今学んだらいいのかを職員間で考慮し、計画を立てていきます。	

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	個別・集団の両面から考えた放課後等デイサービス計画を作成し、支援を行っています。	個別と集団と幅広い観点から複数組み合わせた支援を行っています。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	毎日、支援前に職員間でミーティングを行い、前日の様子を確認し、支援内容や職員の役割分担を話し合っています。	職員一人ひとりが責任を持って活動に取り組めるよう役割分担や支援方法について話し合っています。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか。	100%	0%	日々の記録を共有し、気づいたことは職員間で話しあい、共通理解を深めています。	全員で支援について考えるよう、話やすい雰囲気心掛けています。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%	毎日の日誌や個人記録を行い、職員間で支援について話し合っています。	計画・実践・振り返り・次への課題というサイクルで行っています。またいつでも振り返りが出来るよう支援の記録も行っていきます。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しを行い、修正の必要性があった時には変更しています。	本人の活動を把握した上で本人や保護者のニーズに寄り添いながら、適切に見直しを行っています。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	100%	0%	ガイドラインに沿って支援しております。	引き続きガイドラインに沿って支援しております。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	100%	0%	複数の選択肢を提供したり、自己の意思を確認しながら自己決定する場面を設けています。	自己選択・自己決定が出来る場面を設けています。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%	職員間で補いつけています。会議記録で職員全員の情報共有に努めています。	児童発達支援管理責任者や支援担当者に参加しています。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	保護者より医師の診断結果等をお聞きし、支援を行っています。	面談時に保護者へ確認を行い、保護者を通して関係機関と連携し、支援してまいります。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	100%	0%	各学校と学校送迎時や電話・メール等で情報共有を行っています。	継続して、学校との情報共有を行い、連携を行います。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	100%	0%	相談支援事業所や保護者からの情報を基に、就学前の状況等の把握に努めています。	利用契約時、保護者へ就学前の様子をお聞きし把握に努めています。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	100%	0%	相談支援事業所を通じて情報提供を行っております。	相談支援事業所を通じて情報提供を行っております。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	100%	0%	研修等が行われる際には必要に応じて参加しております。	研修等が行われる際には必要に応じて参加しております。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	100%	0%	地域資源の活用、地域行事を通し、交流を図っております。	地域資源の活用、地域行事を通し、交流を図っております。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	100%	0%	毎回、島原市の自立支援協議会（こども部会）に参加しております。	毎回、島原市の自立支援協議会（こども部会）に参加しております。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	送迎時や、日々の様子について定期的に情報共有しております。	日々の様子について定期的に情報共有しております。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	100%	0%	保護者支援に向けて保護者会等で情報提供を行っています。また、面談の際、困りごとに対して情報提供や助言を行っております。	継続して保護者支援に向けて保護者会等で情報提供を行います。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	利用契約時に説明を行い、同意を得ています。	利用契約時に説明を行い、分からない部分がないか確認を行っています。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%	0%	アセスメントの面談において、十分な聞き取りを行った上で放課後等デイサービス計画を作成しています。	こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けています。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	100%	0%	契約時や面談等に書面を見ながら言葉でも説明を行い、保護者が確認し同意を得ています。	契約時や面談等に書面を示しながら説明を行い、承諾を得た上で署名を頂いています。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	相談があった場合には迅速に対応していき、必要に応じて面談を行い、助言及び支援を行っています。	相談があった場合には適宜対応してまいります。

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	100%	0%	定期的に保護者会を開催し、交流を図っています。兄弟も参加できる行事もあります。	引き続き、保護者会や兄弟が参加出来る行事を計画していきます。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	教室に苦情受付箱を設置しています。また、メールにてご意見を頂くこともあり、迅速に対応しています。	ご意見がある場合には苦情受付箱やメール・電話等でお知らせ頂けるよう保護者に伝えていきます。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	定期的に広報誌を発行し、SNS等にて発信を行っています。	引き続き、定期的に広報誌を発行し、SNS等にて発信を行っています。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	十分に留意しています。	引き続き、個人情報の取扱いに留意していきます。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	送迎時の際に伝達を行ったり、日常の様子についても個人連絡を行っています。	個人情報扱いに留意しながら主にメールや電話にて意思の疎通を図っています。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0%	100%	地域住民を招待する行事は現在行っておりませんが、地域清掃や地域の催し物への参加、展示会等への出展を行っています。	地域清掃や地域イベントには参加しております。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	各種マニュアルを策定し、掲示板にて提示しております。保護者へ面談時に説明を行っています。	面談等で説明を行っていますが、保護者会等でも説明を行っていきます。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	業務継続支援を策定し、年に2回避難訓練を行っています。	今後も引き続き避難訓練を行っていきます。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	利用される前のアセスメント面談にて確認しております。	必ず利用される前にアセスメントにて確認を行っています。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100%	0%	保護者様よりお薬情報シートやお薬情報提供書を拝見し、服薬状況を確認した上で対応しております。	職員間での情報共有をより確実に行います。服用した場合、服薬時間や副作用への観察を行います。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	安全計画を作成し、安全管理について研修・訓練を行っています。	安全計画を作成し、毎月チェックを行っています。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	安全計画について利用契約時に説明を行っています。	利用契約時に説明を行い、家族等へ周知していきます。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	活動や行事前に危険予測について話し合っています。ヒヤリハットも職員間で情報共有を行っています。	引き続き、再発防止に向け、ヒヤリハットの情報共有を行っています。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待防止研修を毎月行っています。また、研修で学んだことを実践し、対応しています。	虐待研修ははじめこどもの状況に応じた支援を検討し、対応を行っています。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	100%	0%	利用契約時に説明を行い、同意を得ています。放課後等デイサービス計画に記載しています。	利用契約時に保護者へ説明し、承諾された上で同意書を頂いています。放課後等デイサービス計画にも記載しています。	